

2023.03.07-3

福岡37会

大分県竹田市

① 朧山神社のフクジュソウ、ユキワチイチゲ、アズマイチゲ ② 清滝公園のサバノオ



大船山(たいせんざん)1786m

黒岳1587m

2023/03/07 12:03
靱山神社駐車場から

■ 朶山八幡社の天然記念物 ■

古くから信仰を集めてきたここ朶山八幡社は、景行天皇が熊襲討伐の折に御祈願をしたことが『日本書紀』に記されている。中世にはこの地域を納めていた朽網氏、近世には岡藩主中川氏により崇敬されてきた。その歴史を物語るように、境内には樹齢数百年から千年とも言われる多くの巨木がそびえ、鎮守の森が形成されている。

県指定天然記念物

朶山八幡社の大ケヤキ

指定年月日 昭和18年7月13日

参道の奥、石段の前に生育している当神社の御神木である。この大ケヤキには大小無数のコブがあり、最も大きいものは地上約1mのところに高さ2m、幅3.9m、厚さ1.1mを測る。また、枝分かれしたところには数種類の宿り木が寄生している。コブ上の幹囲約9m、コブ下幹囲約11.3mの九州を代表する大ケヤキである。



市指定天然記念物

朶山神社のスギ並木

指定年月日 昭和55年3月8日

正面の鳥居と参道石段の両側に生育している8本が市の指定となっている。最も大きいもので胸高直径約5mを測る。



市指定天然記念物

朶山神社の二又ケヤキ

指定年月日 昭和55年3月8日

本殿の東側に生育しており、約7mのところで枝分かれしている。分岐点には、グミ・サカキ等が寄生している。



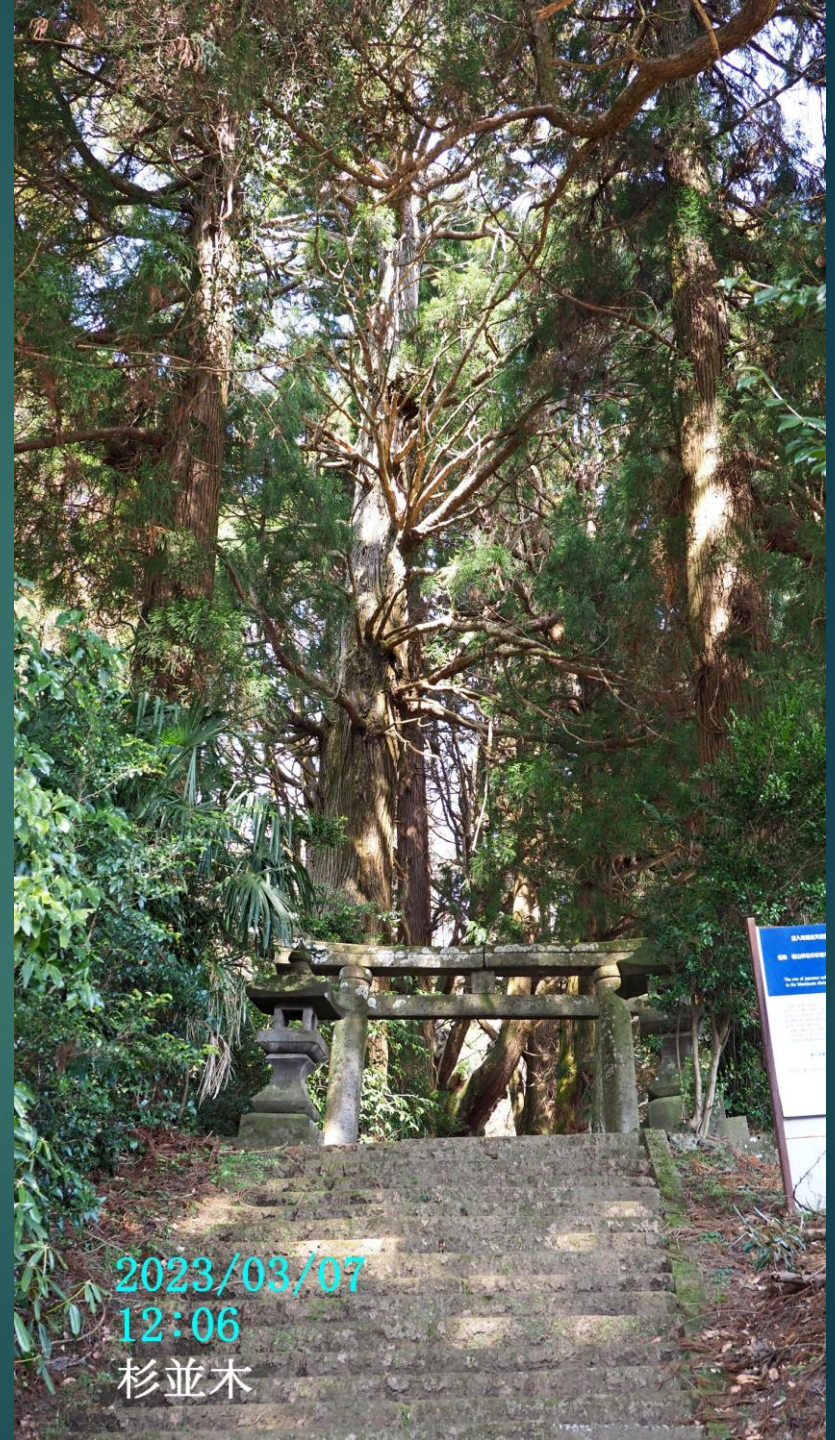


オオイヌノフグリ (大犬の陰囊)
ゴマノハグサ科



スギ (杉) ヒノキ科
常緑針葉樹

2023/03/07 12:06
靄山神社



2023/03/07
12:06
杉並木

案内所名

大ケヤキの八幡山

この大ケヤキは、熊襲征伐の伝説にゆかりの深い八幡山の御神木です。

根元は西側のほうが高くなっています。この根元から一メートル付近に縦幅二メートル、横幅三・九メートルの大きなコブがあり、その上部の幹囲は八・九五メートル、コブ下根元の幹囲は十一・二五メートルに達しています。

また、根張は東西八・五メートル、南北八メートルに、枝張は東西四十七メートル、南北二十メートルにそれぞれ及んでいる。

この大ケヤキ樹令八〇〇年から一〇〇〇年といわれる九州第三位の巨木ですが、樹勢は今なお盛んです。昭和十八年七月、県指定天然記念物となっています。

直入町・直入町観光協会

大ケヤキ

大分県指定天然記念物

- 名称 / 叡山八幡社の大ケヤキ
- 現状 / コブ上の幹囲 8.95m
コブ下根元幹囲 11.25m
- 樹齢 / 800年～1000年

THE BIG ZELKOVA TREE OF
MOMIYAMA HACHIMANSYA
(Zelkova serrata Makino)

この大ケヤキは、当叡山八幡社の御神木である。当社は景行天皇熊襲征伐の伝説ゆかりの地であり、古い歴史を有する。

この大ケヤキの特色は、根元から約1mの処に高さ2m、横幅3.9m、厚さ1.1mの大きさのコブができており、根張りは東西8.5m、南北8mもあることである。この大ケヤキには、木全体に大小無数のコブがあり、枝分かれした各所には何本もの宿り木が寄生している。

ケヤキの国指定の巨木、名木合わせて23件あるがこの大ケヤキは全国的レベルに達する巨木であり、九州地区では第3位に位する。

指定 昭和18年7月13日
直入町教育委員会 平成4年6月



2023/03/07
12:08

大ケヤキ

スギ(杉)
ヒノキ科 常緑針葉樹



大ケヤキ



大ケヤキ

2023/03/07 12:09
大ケヤキ



大ケヤキ



大ケヤキ



フクジュソウ (福寿草)
キンポウゲ科



フクジュソウ (福寿草)
キンポウゲ科

フクジュソウ



フクジュソウ (福寿草)
キンポウゲ科



フクジュソウ
(福寿草)
キンポウゲ科

2023/03/07 12:15
萩山神社



フクジュソウ (福寿草)
キンポウゲ科

朶山神社 (もみやまじんじゃ)



ユキワチイチゲ



ユキワライチゲ
(雪割一華)
キンポウゲ科



ユキワライチゲ(雪割一華)
キンポウゲ科



2023/03/07 12:27
イチヨウ (銀杏、公孫樹、鴨脚樹)
イチヨウ科 落葉高木

名水の里
郷豆腐店

初山名水 製造直売
郷とうふ店

郷豆腐店



郷豆腐店

2023/03/07 12:35

アズマイチゲ



タネツケバナ
(種漬花)
アブラナ科



アズマイチゲ
(東一華)
キンポウゲ科



アズマイチゲ(東一華)
キンポウゲ科



アズマイチゲ
(東一華)
キンポウゲ科



アズマイチゲ(東一華) キンポウゲ科

アズマイチゲ



アズマイチゲ(東一華) キンポウゲ科

きよたき

清滝へのお誘い



清滝。この滝は水量の多さを競うのではなく、文字通り、岩から漉し出た岩清水が細雪のように優雅に、ゆつくりと滝壺に降り注いでいる、その詩的な姿に特徴があります。小さな滝壺に源を発する谷川には、それでも周辺の広葉樹林が解放した緑の水も合流して、まさに“生命の還流”を体感させてくれる豊かさが宿っています。

ここから滝壺までは谷川に沿っておよそ10分。変化に富んだ川石やケヤキなどの広葉樹林が四季それぞれの表情で散策の楽しさを倍増させてくれます。途中、岩清水の飲水場もあります。できるだけ道草をして小さなしあわせをたくさん見つけ出してください。滝壺には浮き桟橋が架けられています。細れ石が大きな岩屏風となって、その上から岩清水が無数の水滴になって降り注いでくるのが手に取るように楽しめることと思います。それではごゆつくり。どうぞ。

1996





サバノオ(鯖の尾) キンポウゲ科

サバノオ



サバノオ(鯖の尾)
キンポウゲ科



サバノオ(鯖の尾) キンポウゲ科

A close-up photograph of a plant with vibrant green, serrated leaves. The leaves have a prominent vein pattern and a slightly wavy edge. Several clusters of small, green, rounded buds are visible, some of which are beginning to open into small, yellow flowers with prominent stamens. The background is a soft, out-of-focus brown, suggesting a natural, wooded environment.

ヤマアイ (山藍)
トウダイグサ科



2023/03/07 13:37
清滝



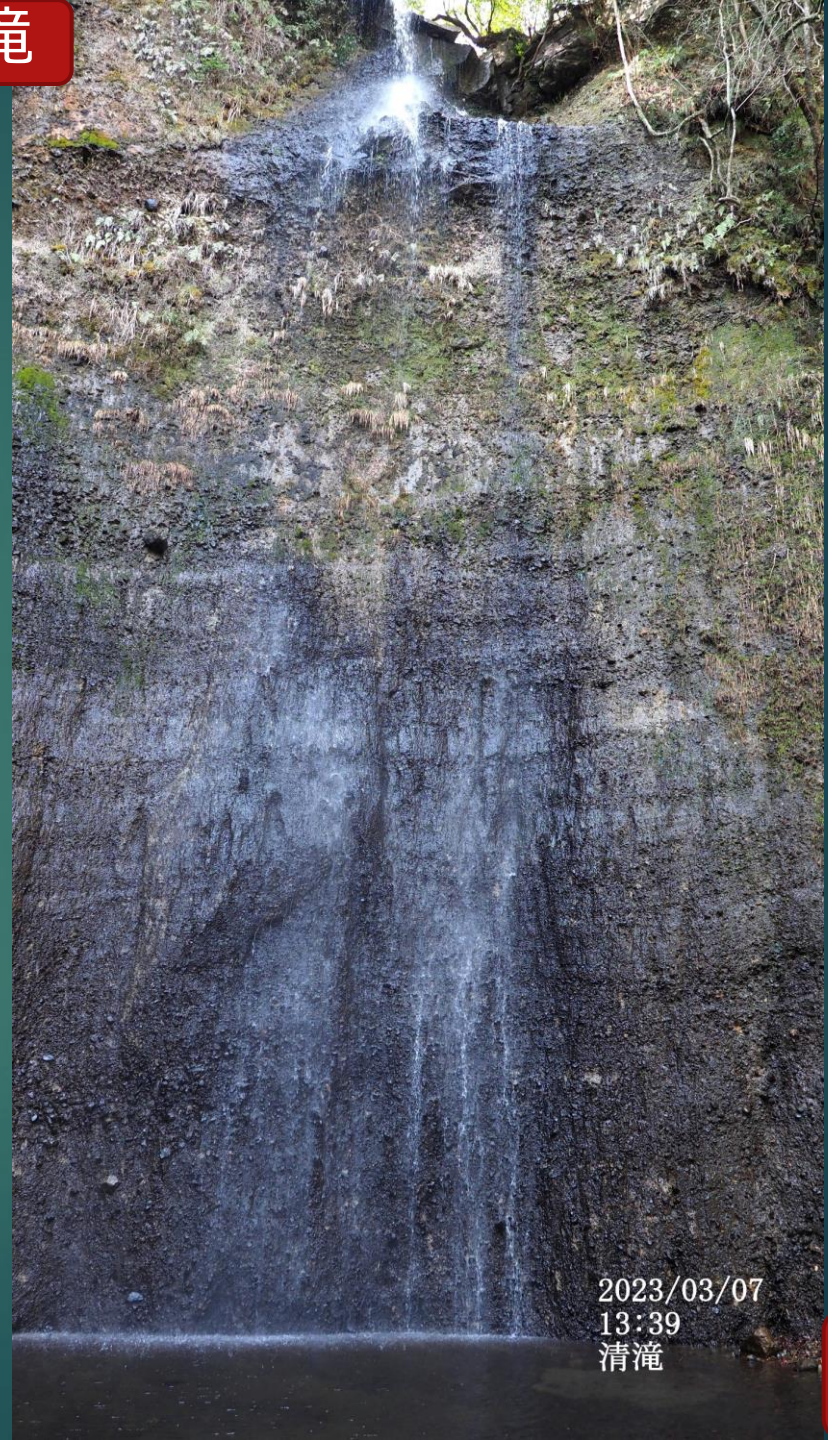
2023/03/07
13:38
清滝

2023/03/07 13:41
清滝

清滝



2023/03/07
13:39
清滝



2023/03/07
13:39
清滝

END